

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年11月9日

上場会社名 株式会社ナフコ 上場取引所 大  
 コード番号 2790 URL http://www.nafco.tv  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石田 卓巳  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 中村 克彦 (TEL) 093-521-7030  
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月12日 配当支払開始予定日 平成24年12月7日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の業績 (平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	114,277	1.5	6,370	△2.4	6,525	△1.4	3,473	0.2
24年3月期第2四半期	112,611	3.7	6,527	12.6	6,616	12.3	3,468	13.5

  

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	116.63	—
24年3月期第2四半期	116.43	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	199,915	116,168	58.1	3,900.34
24年3月期	197,388	113,214	57.4	3,801.16

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 116,168百万円 24年3月期 113,214百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	17.50	—	17.50	35.00
25年3月期	—	18.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の業績予想 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	225,000	2.1	13,000	10.5	13,150	10.0	7,200	13.9	241.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料4ページ「サマリー情報（注記事項）に関する事項」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料4ページ「サマリー情報（注記事項）に関する事項」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年3月期2Q	29,784,400株	24年3月期	29,784,400株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

25年3月期2Q	257株	24年3月期	257株
----------	------	--------	------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年3月期2Q	29,784,143株	24年3月期2Q	29,784,143株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
4. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
(7) 重要な後発事象	11
5. 補足情報	11
(1) 商品部門別販売の状況	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要による緩やかな回復基調がみられたものの、欧州債務問題や中国を中心とした新興国の景気減速が懸念され、デフレの長期化や厳しい雇用情勢を背景とした個人消費の低迷など、景気の先行きは依然として予断を許さない状況が続いております。

家具・ホームセンター業界におきましても、異業種を含めた企業間競争の激化がさらに継続しており、非常に厳しい経営環境となっております。

このような状況の中で当社は、「お客様満足度100%」の経営理念のもと、お客様志向の徹底とお客様ニーズに合った商品政策の強化をさらに継続してまいりました。

また、経営基盤の充実のため店舗展開にも取り組み、15店舗の新規出店及び1店舗の増床と1店舗の改装をいたしました。これにより当第2四半期会計期間末の店舗数は、28府県にわたり313店舗となりました。

売上高1,142億77百万円（前年同期比1.5%増）、売上総利益370億80百万円（前年同期比1.4%増）、売上総利益率32.4%（前年同期比0.1ポイント減）となりました。

また、販売費及び一般管理費は、新規出店の開設費用等もあり307億9百万円（前年同期比2.2%増）、対売上高比率は26.9%（前年同期比0.2ポイント増）となりました。

この結果、営業利益63億70百万円（前年同期比2.4%減）、経常利益65億25百万円（前年同期比1.4%減）、四半期純利益34億73百万円（前年同期比0.2%増）となり営業利益、経常利益の段階では増収減益となりましたが、四半期純利益は増益となりました。

セグメント業績を示すと、次のとおりであります。

「資材・DIY・園芸用品」は、最も売上構成比の高い当社の主力商品であります。比較的天候の影響を受けやすい商品であります。当第2四半期累計期間は、売上高は457億2百万円（前年同期比2.8%増）、売上総利益は154億67百万円（前年同期比3.1%増）、売上総利益率は33.8%となっております。

「生活用品」は、天候や競合他社との企業間競争が大きく影響している商品であります。当第2四半期累計期間は、売上高は328億35百万円（前年同期比1.0%増）、売上総利益は85億24百万円（前年同期比0.1%増）、売上総利益率は26.0%となっております。

「家具・ホームファッション用品」は、当社の差別化された商品であります。他の商品と同様に天候不順や競合他社との企業間競争の影響を受けております。当第2四半期累計期間は、売上高は255億37百万円（前年同期比2.4%増）、売上総利益は101億46百万円（前年同期比0.9%増）、売上総利益率は39.7%となっております。

「その他」は、カー用品、乗り物、ペット用品、灯油他が含まれておりますが、異業種を含め、企業間競争の影響を大きく受けております。当第2四半期累計期間は、売上高は102億1百万円（前年同期比4.9%減）、売上総利益は29億42百万円（前年同期比1.6%減）、売上総利益率は28.8%となっております。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

当第2四半期会計期間末の資産合計は、1,999億15百万円となり、前事業年度末と比較して25億26百万円の増加となりました。

(流動資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産の残高は、845億52百万円（前事業年度末比86百万円減）となりました。減少の主な要因は、商品の増加（前事業年度末比4億49百万円増）があったものの、現金及び預金の減少（前事業年度末比3億10百万円減）や売掛金の減少（前事業年度末比2億19百万円減）などによるものであります。

(固定資産)

当第2四半期会計期間末における固定資産の残高は、1,153億63百万円（前事業年度末比26億13百万円増）となりました。増加の主な要因は、有形固定資産の増加（前事業年度末比24億27百万円増）などによるものであります。

(流動負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債の残高は、728億49百万円（前事業年度末比5億52百万円増）となりました。増加の主な要因は、支払手形及び買掛金の減少（前事業年度末比6億38百万円減）があったものの、設備関係支払手形の増加（前事業年度末比11億11百万円増）などによるものであります。

(固定負債)

当第2四半期会計期間末における固定負債の残高は、108億97百万円（前事業年度末比9億78百万円減）となりました。減少の主な要因は、長期借入金の減少（前事業年度末比8億58百万円減）などによるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産の残高は、1,161億68百万円（前事業年度末比29億53百万円増）となりました。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、224億22百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、57億9百万円（前年同期比42百万円減）となりました。この主な要因は、税引前四半期純利益62億82百万円、減価償却費26億74百万円などに対し、法人税等の支払額28億96百万円などによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、36億73百万円（前年同期比7億57百万円支出減）となりました。この主な要因は、新規出店に伴う有形固定資産の取得による支出33億23百万円などによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果減少した資金は、24億1百万円（前年同期比18億93百万円支出増）となりました。この主な要因は、長期借入金の返済による支出12億43百万円などによるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

現段階では、平成24年8月10日発表時の業績予想の修正は行っておりません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### (税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### (会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による当第2四半期累計期間の損益に与える影響額は軽微であります。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	25,676	25,365
売掛金	2,070	1,850
商品	54,161	54,611
その他	2,734	2,728
貸倒引当金	△4	△3
流動資産合計	84,638	84,552
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	53,281	55,162
土地	41,334	41,416
建設仮勘定	940	1,492
その他(純額)	4,087	4,000
有形固定資産合計	99,644	102,072
無形固定資産	1,912	2,023
投資その他の資産	11,193	11,266
固定資産合計	112,749	115,363
資産合計	197,388	199,915
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	31,144	30,506
短期借入金	22,630	22,630
1年内返済予定の長期借入金	2,272	1,887
未払法人税等	3,132	2,952
未払金	3,410	4,166
設備関係支払手形	4,743	5,855
賞与引当金	1,030	1,120
役員賞与引当金	36	—
ポイント引当金	683	741
その他	3,213	2,988
流動負債合計	72,296	72,849
固定負債		
長期借入金	2,849	1,991
退職給付引当金	2,607	2,445
役員退職慰労引当金	1,372	1,393
資産除去債務	2,514	2,758
その他	2,533	2,309
固定負債合計	11,876	10,897
負債合計	84,173	83,746

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,538	3,538
資本剰余金	4,223	4,223
利益剰余金	105,443	108,396
自己株式	△0	△0
株主資本合計	113,204	116,157
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	9	10
評価・換算差額等合計	9	10
純資産合計	113,214	116,168
負債純資産合計	197,388	199,915

(2) 四半期損益計算書  
第2四半期累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	112,611	114,277
売上原価	76,048	77,197
売上総利益	36,563	37,080
販売費及び一般管理費	30,035	30,709
営業利益	6,527	6,370
営業外収益		
受取利息	28	16
受取配当金	5	4
受取手数料	115	111
受取家賃	115	120
その他	81	101
営業外収益合計	346	354
営業外費用		
支払利息	135	119
不動産賃貸原価	67	64
その他	54	16
営業外費用合計	257	200
経常利益	6,616	6,525
特別利益		
固定資産売却益	0	—
資産除去債務取崩差額	20	—
地役権設定益	—	18
特別利益合計	20	18
特別損失		
投資有価証券評価損	10	9
固定資産除却損	0	19
固定資産売却損	—	0
減損損失	177	232
特別損失合計	188	261
税引前四半期純利益	6,448	6,282
法人税等	2,980	2,808
四半期純利益	3,468	3,473

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	6,448	6,282
減価償却費	2,519	2,674
減損損失	177	232
のれん償却額	10	—
無形固定資産償却費	39	39
長期前払費用償却額	35	37
有形固定資産除却損	0	19
有形固定資産売却損益(△は益)	△0	0
投資有価証券評価損益(△は益)	10	9
地役権設定益	—	△18
資産除去債務取崩差額	△20	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△6	△2
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△186	△162
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	31	21
賞与引当金の増減額(△は減少)	106	89
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△31	△36
ポイント引当金の増減額(△は減少)	83	57
受取利息及び受取配当金	△34	△20
支払利息	135	119
売上債権の増減額(△は増加)	268	△94
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,268	△450
仕入債務の増減額(△は減少)	239	△638
未払消費税等の増減額(△は減少)	△1	126
その他の資産の増減額(△は増加)	109	19
その他の負債の増減額(△は減少)	△46	393
小計	8,621	8,701
利息及び配当金の受取額	31	19
利息の支払額	△127	△133
地役権設定の受取額	—	18
法人税等の支払額	△2,773	△2,896
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,751	5,709

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△5,401	△3,323
有形固定資産の売却による収入	0	0
無形固定資産の取得による支出	△70	△160
固定資産の除却による支出	△0	△19
資産除去債務の履行による支出	—	△2
敷金及び保証金の差入による支出	△87	△193
敷金及び保証金の回収による収入	150	31
投資その他の資産の増減額(△は増加)	979	△7
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,430	△3,673
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,000	—
長期借入れによる収入	1,000	—
長期借入金の返済による支出	△1,484	△1,243
リース債務の返済による支出	△501	△636
配当金の支払額	△521	△521
財務活動によるキャッシュ・フロー	△507	△2,401
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	813	△365
現金及び現金同等物の期首残高	22,510	22,788
現金及び現金同等物の四半期末残高	23,324	22,422

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

前第2四半期累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	四半期損益計算書 計上額 (注)2
	資材・DIY ・園芸用品	生活用品	家具・ホーム ファッション 用品	計			
売上高							
外部顧客への売上高	44,453	32,499	24,933	101,887	10,724	112,611	112,611
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	44,453	32,499	24,933	101,887	10,724	112,611	112,611
セグメント利益	15,000	8,519	10,053	33,574	2,989	36,563	36,563

- (注) 1. 「その他」は報告セグメントに含まれない商品区分セグメントであり、内容につきましては、「カー用品、乗り物、ペット用品、灯油他」であります。  
2. セグメント利益は、四半期損益計算書の売上総利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

減損損失について、報告セグメントへの配分を行っていないため記載を省略しております。

当第2四半期累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	四半期損益計算書 計上額 (注)2
	資材・DIY ・園芸用品	生活用品	家具・ホーム ファッション 用品	計			
売上高							
外部顧客への売上高	45,702	32,835	25,537	104,075	10,201	114,277	114,277
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	45,702	32,835	25,537	104,075	10,201	114,277	114,277
セグメント利益	15,467	8,524	10,146	34,138	2,942	37,080	37,080

- (注) 1. 「その他」は報告セグメントに含まれない商品区分セグメントであり、内容につきましては、「カー用品、乗り物、ペット用品、灯油他」であります。  
2. セグメント利益は、四半期損益計算書の売上総利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

減損損失について、報告セグメントへの配分を行っていないため記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

5. 補足情報

(1) 商品部門別販売の状況

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日) (至 平成23年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自 平成24年4月1日) (至 平成24年9月30日)		前年同期比(%)
	金額	構成比%	金額	構成比%	
資材・DIY・園芸用品	44,453	39.5	45,702	40.0	102.8
生活用品	32,499	28.9	32,835	28.7	101.0
家具・ホームファッション用品	24,933	22.1	25,537	22.4	102.4
その他	10,724	9.5	10,201	8.9	95.1
計	112,611	100.0	114,277	100.0	101.5

(注) 各部門の構成内容は次のとおりであります。

資材・DIY・園芸用品	大工道具、建築金物、ペイント、左官用品、園芸用品、水道用品、エクステリア、木材・シェルフ、ルームアクセサリ、作業用品、グリーン、電材
生活用品	家庭用品、季節用品、収納用品、文具、日用品、調理家電、履物、食品
家具・ホームファッション用品	家具、フロアカバリング、カーテン、インテリア小物、照明、寝具、リフォーム、床材
その他	カー用品、乗り物、ペット用品、灯油他